

# 十勝圏複合事務組合における 新中間処理施設の整備検討状況の報告について

令和5年1月22日  
建設委員会提出資料

十勝圏複合事務組合では、新たな一般廃棄物中間処理施設整備について、十勝管内19市町村のごみ担当課長等で組織する「新中間処理施設整備検討会議」で検討を進めてきました。今回、同組合から施設整備・運営事業にかかる事業者選定の結果と事業費、市町村の分担金等が示されたことから、その内容について報告するものです。

## 1 落札者の決定について

- (1) 事業名称 十勝圏複合事務組合中間処理施設整備・運営事業
- (2) 事業期間 契約締結日から令和30年3月31日まで
- (3) 落札者 JFEエンジニアリンググループ
- (4) 落札金額 48,610,000,000円（消費税及び地方消費税を含まない）  
設計・建設業務に係る対価の内訳額：31,330,000,000円  
運營業務に係る対価の内訳額：17,280,000,000円
- (5) 落札率 88.65%
- (6) 審査結果



イメージパース

グループ名	荏原環境プラントグループ	JFEエンジニアリンググループ
技術提案に関する得点(A) (満点：60点)	33.20点	40.75点
入札価格に関する得点(B) (満点：40点)	40.00点 (48,264,400,000円)	39.72点 (48,610,000,000円)
総合評価値 (A) + (B) (満点：100点)	73.20点	80.47点

※審査委員会による審査において、JFEエンジニアリンググループの提案は、施設の安全性及び安定稼働、混雑対策及び動線計画、運転管理等の審査項目において特に優れた内容であった。また、資源化量の最大化と最終処分量の最小化を進める提案となっていることなどが評価されたもの。

## (2) 提案のコンセプト

### ア 火災、災害に強く、安心・安全な施設

- ・独自の火災検知と予防、迅速な初期消火による延焼防止
- ・想定最大浸水水位5.7m（GH+49.7m）に対応した防水設備

### イ 混雑対策と工夫の動線配置によるやさしい施設

- ・一般持込車両の動線への最大限の配慮と専用のヤード設置により混雑を解消
- ・場内自動案内システム、キャッシュレス決済によるスムーズな入退場

### ウ エネルギー有効利用と資源循環で持続可能社会に貢献する施設

- ・最高レベルの高効率エネルギー回収システム
- ・一般持込受入時の選別員による分別、高純度・高回収率を実現するシステム

### エ 地域の皆様に信頼され、愛される施設

- ・あらゆる世代に配慮した見学者設備、サーマルリサイクルと食育を結び付けた環境学習
- ・周囲の環境に配慮しつつ、雄大な自然と調和するデザイン

### オ 経済性に優れた施設

- ・オール十勝の土建JVと代表企業とで作り上げる地元経済貢献への最大化
- ・手厚い財政支援と綿密なリスク管理による安定した事業運営

上記は入札時の提案概要であり、今後実施設計を進める過程で内容が変更となる場合がある。

## 2 落札者の技術提案概要について

### (1) 事業概要

- 事業予定地 帯広市西21条北4丁目5番1ほか
- 事業方式 DBO（Design：設計、Build：建設、Operate：運営）方式
- 設計・建設期間 事業契約締結日から令和10年3月31日まで約4年4カ月間
- 運営期間 令和10年4月1日から令和30年3月31日までの20年間
- 処理規模 焼却処理施設：292t/24h（146t/日×2炉）  
大型・不燃ごみ処理施設：61t/日（5h）
- 処理方式 ストーカ方式（焼却処理施設）
- 建築概要 建築面積：約11,870㎡  
延べ床面積：約23,360㎡
- 処理対象物 焼却処理施設：可燃ごみ、破碎可燃物、資源残渣、肉骨粉等  
大型ごみ・不燃ごみ処理施設：大型ごみ、不燃ごみ、有害ごみ等

### 3 帯広市の負担額について（予定）

#### （1）建設費及び関連事業費

（単位：千円、税込み）

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
建設費	346,390	1,034,660	12,197,350	20,884,600	34,463,000
施工監理費（予定）	4,950	31,085	99,373	194,592	330,000
系統連系工事（予定）		161,040			161,040
建設費等合計	351,340	1,226,785	12,296,723	21,079,192	34,954,040
うち交付金	91,535	222,426	3,656,672	6,139,627	10,110,260
うち市町村負担 ※各市町村において起債等	259,805	843,319	8,640,051	14,939,565	24,682,740
うち一般財源		161,040			161,040

#### 《参考》帯広市負担額の試算

（単位：千円、税込み）

帯広市分担率	55.55%				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
帯広市分相当額	144,322	557,921	4,799,548	8,298,928	13,800,720
うち地方債（一般廃棄物処理事業債）	123,400	388,400	4,132,100	7,015,700	11,659,600
うち交付税措置を除いた実質負担相当額 ※後年次に起債償還するもの	(68,080)	(227,400)	(2,253,490)	(3,961,030)	(6,510,000)
うち地方債を除く額	20,922	169,521	667,448	1,283,228	2,141,120

※事業者からの提案による事業費内訳になっていることから、今後の事業者との協議等により変更となる場合がある。

※施工監理や系統連携工事については、現時点の予定額であり、今後変更となる。

※上記以外に周辺の道路整備（令和7年度～令和9年度）が見込まれる。

※網掛け箇所は帯広市の実質負担（交付税措置額を除いた実質負担相当額+地方債を除く額）の額である。

※交付税措置額を除いた実質負担相当額は償還における金利を考慮していない。

※各項目端数整理の関係で合計額等は一致しない。

#### （2）十勝圏複合事務組合 ごみ処理施設基金積立金（見込み）

（単位：百万円）

全体額	うち帯広市分
3,810	2,434

※十勝圏複合事務組合 ごみ処理施設基金条例に基づき、施設整備費用に充てるもの。

#### 《積立金運用の考え方》

令和5年11月末までの積立額を令和6年度に構成市町村へ配分するもので、帯広市では受け皿となる新たな基金を創設し、各年度の分担金の財源として充当する。

#### （3）運営維持管理費

（単位：千円、税込み）

令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
952,864	952,622	952,376	952,213	951,859	951,603	951,345
令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度
951,183	950,813	950,538	950,261	950,079	949,713	949,438
令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度	令和29年度	合計
949,166	948,984	948,622	948,350	948,080	947,893	19,008,000

※各年度の運営維持管理費は千円未満で四捨五入していることから、合計額は端数整理している。

#### 《帯広市の負担について》

- ①上記の運営維持管理費は、同組合が事業者へ委託する費用であり、構成市町村の負担額は、運営維持管理費から各歳入（使用料・手数料、有価物売払い、売電収入等）が控除される。
- ②帯広市負担額の算出にあたっての分担率は、令和10年度から15年度までは新中間処理施設整備における分担率（55.55%）を乗じるが、令和16年度に令和10年度からのごみ搬入実績等に応じた分担率に改定される予定である。

### 4 事業の進捗と今後のスケジュールについて

#### （1）令和5年度の事業内容

##### ア 施設整備・運営事業発注支援業務（2か年業務、2年目）の委託

新中間処理施設の整備・運営を行う事業者を選定するための発注支援等を業務委託（委託期間：令和4年10月13日～令和5年12月20日）

##### イ 建設用地の取得

新中間処理施設建設地の用地取得

##### ウ 中間処理施設整備・運営事業の契約

実施設計・建設・施工監理（令和5年度～令和9年度）  
管理運営（令和10年度～令和29年度）

#### （2）令和5年度以降の事業工程表

項目	年度		2023 (R5)		2024 (R6)		2025 (R7)		2026 (R8)		2027 (R9)		2028 (R10)	
	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3		
本契約		●												
設計・建設	実施設計		■	■	■									
	建設工事				■	■	■	■	■	■				
建設	試運転										■	■		
施工監理			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
系統連系工事								■	■	■	■	■		
施設稼働													■	

※今後の事業者との調整によって「設計・建設」、「系統連系工事」については変更となる場合がある。